

関市民健康福祉大会・ フェスティバルに参加。

利用者の手作りのコースターを、
地域の方々にプレゼントしました。

10月19、20日の2日間、岐阜県関市文化会館にて、社会福祉協議会主催のイベント「関市民健康福祉大会・フェスティバル」が開催されました。

このイベントは「健康や福祉への理解を深め、医療・保健・福祉の関係者と市民が共に協力し市民の健康の増進と福祉の向上を目指す」という目的で、バザーやクイズラリー、健康福祉に関わる映画の上映や健康／介護相談会などが同時に開催されます。

今回は、開催期間中に認知症カフェのブースを出展された「関介護者の会ぬくもり」様にご協力いただき、弊社の施設内で利用者様に制作していただいたコースターを、カフェにお越しになられた市民の方々にプレゼントさせていただきました。

このコースターは市販のすべり止めマットを約10cm平方の四角にカットし、そのふちを毛糸で飾り付けをしたものです。利用者様の安全面への配慮から、施設内で針を用いた制作活動は難しい場合が多いですが、このコースターは水引きを使った針を使って制作しますので、利用者様にも安心して制作していただけます。

実際に制作に携わってくださった利用者様からは「久しぶりに針と糸をつかったわ。」「自分の作ったものが人の役にたててうれしいわ。」といった、充実感や達成感を感じたというお声をいただくことができました。

自分たちが制作したものが誰かの役に立ったり、誰かに喜んでもらえたりする事で、自分の生活にメリハリや生きがいを感じてもらいたい。高齢者と地域社会を繋ぐ、そんな橋渡しの役割ができるデイサービスを、これからも創っていきたいと思っています。



フロンティアグループ

フロンティア株式会社 / フロンティア・デザイン株式会社

(代表) 501 - 3265 岐阜県関市小瀬1202 - 14 / 0575 - 24 - 4300 / frontique.com



FRONTIQUE JOURNAL 2019.10 vol.015

フロンティアグループ、
関西の展示会に初出展。

フロンティア・グループ合同通信
2019年10月号

フロンティア株式会社

ラクアデイサービス

ラクアデイサービス

ラクアデイサービス

福祉用具貸与販売

関店

関ひがし店

岐阜店

ラクアアイテム

フロンティア・デザイン株式会社

介護業務改善アプリ

個別機能訓練導入コンサルティング

ラクウェア



利用者様に、 もっと居心地の良い施設を。

福祉住環境整備の専門家をお招きして、
研修を開催しました。



9月下旬、福祉住環境整備の専門家である池田 百合子先生（株式会社リハブインテリアズ 代表取締役）をお招きして、介護施設や高齢者住宅の住環境整備に関する研修を、ラクアデイサービスや福祉用具貸与販売ラクアアイテムの社員向けに開催しました。

池田先生は、理学療法士や介護支援専門員、福祉住環境コーディネーターなど、医療介護に関わる資格の他にも、インテリアコーディネーターや整理収納アドバイザー、カラーコーディネーターなど、インテリア（室内装飾）に関わる資格も多く取得され、福祉施設のインテリアコンサルティングやセミナーを開催されるなど、全国でご活躍されています。

今回の研修では、介護施設の環境を整えたり、住環境整備の提案をする際、どのような視点をもつことが大切なのかを、実際の事例をご紹介いただきながら、とてもわかりやすくご講義いただきました。

理学療法士や作業療法士、福祉用具専門相談員は、住環境のバリアフリーや疾患別にどのような福祉用具を選定するべきなのかという知識はもち合わせていますが、高齢者にとって居心地の良い環境づくりや、美しい環境づくりをするにはどうしたらいいのかという視点や知識に触れる機会は多くありません。

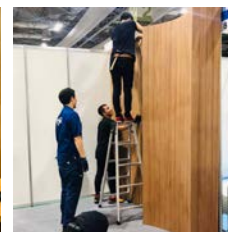
しかし、時代の流れとともに、高齢者様の生活スタイルや価値観も多様化し大きく変化してきています。さまざまな価値観の方が一緒に生活される高齢者施設も、これまで以上に居心地が良く、美しい場所にしていかなくてはなりません。

今回の研修では、介護施設の住環境整備を行う上で必要な、整理整頓方法や装飾方法などを中心にご講義いただき、社員にとっても、いつもとは違った視点で自分たちの施設を捉えることができる貴重な機会となりました。

研修後、各店舗に戻ってから利用者様の座席配置を見直したり、利用者様が製作された作品の掲示方法などを工夫したり、自ら改善をはじめた社員も現れ、実際の現場ですぐに役立つ有意義な研修となりました。



DESIGN デイサービス ソリューション



CareTEX関西2019初出展。 ラクウェアをご紹介します。

西日本の多くの事業者様に、
ラクウェアを知っていただきました。

10月9日から11日までの3日間、大阪市住之江区のインテックス大阪で開催された「ケアテックス関西2019」に、フロンティアグループも出展させていただきました。

ケアテックス関西は、介護用品や介護施設に必要なあらゆる商品やサービスが集結する、西日本最大級の展示会です。介護事業に携わる経営者や施設管理者、介護福祉士、看護師、理学療法士や作業療法士など、介護のプロが多数来場する展示会で、3日間の開催期間で約6,500名が来場されました。

弊社の開発した通所介護事業者向け、業務改善アプリケーション「ラクウェア」は現在、東海地方を中心に約30施設で稼働していますが、北は東北から南は関西地方の事業者様にもご利用いただいています。今回の展示会でも、大阪府や京都府、兵庫県などの関西地方はもちろんのこと、徳島県や鳥取県、大分県など、西日本の広い地域の事業者様にラクウェアを知っていただくことができました。

お問い合わせいただいた事業者様に、現在、ラクウェアのデモを順番にご案内しています。

今後も多くの事業者様に弊社のシステムをご活用いただき、日々の書類業務の負担を軽減することで、利用者様のサービスの質を向上していただくことを願っています。

LAQUA ITEM 福祉用具貸与販売



一人一人の足に合った最適な靴を、 お得にご提供したい。

ラクアアイテムでは、今年も秋の介護シューズセールを開催します。このセールは毎年大変ご好評で、『この靴履きやすいわ〜』『足が疲れにくくなったわ〜』など、お喜びの声を頂いています。「歩く」をサポートする靴選びはとても重要で、合わない靴を履き続ける事は転倒のリスクが高まるだけでなく、骨格の歪みや腰痛の原因になる事もあります。

今回のセールも、福祉用具専門相談員はもちろん、デイサービスで実際に利用者様を担当している理学療法士、作業療法士ともに連携しながら、ご相談頂いた利用者様にいちばん合う靴を提案させて頂きます。

運動の秋。新しい靴を履いてでかけてみませんか？足についてのお悩みがありましたら、この機会にぜひお気軽にご相談ください。

書籍のご紹介

リハビリテーション×ライフ 暮らしのノーベーション・住環境整備 7つの新常識
池田由里子（著、監修）、久保田好正（著、監修）、保坂和輝（著）、伊藤誠三（著）

退院後の暮らしを「－マイナス（使い勝手が悪い）」から「＋プラス（欲しい暮らし）」に変える。「福祉住環境整備（住宅改修）」は、ただ手すりをつけるだけで正解ではありません。生活者の「気持ち」を汲み取り、よりよい生活、欲しい暮らしを提供していくために、セラピストができることは何でしょうか。本書では、理学療法士・作業療法士・建築士・福祉住環境コーディネーターが手を取り合い、生活者の暮らしを住環境から支えるノウハウが紹介されています。

出版社：gene

